

Index を表示するには下記の [ 表示 ] をクリックしてください。

## 概要

SKA では、学習（授業）による能力の向上を反映するため、概ね 50 週ごとに技能に直接 CP を割り振る形で経験点を配布します。

## 詳しい説明

以下の順で行ってください

1. 予め受講している授業の表を作ってください。
2. 受講している授業の技能に、1CP ずつ割り振ります。
  1. その授業に対応する技能（普通、技能名と授業名は一致しています）を所持していない場合は、新規にその技能を 1CP 費やしたものととして獲得します。
  2. 既にその技能を所持している場合は、費やした CP を +1CP します。このとき、端数になった場合、CP はそのまま、技能レベルは小さいほうに合わせます。

例）費やした結果が 3CP の場合、2CP 費やした場合と同じ技能レベルになりますが、あと 1CP 費やせば 4CP 費やしたことになります。

割り振りが終わったら、CP 総計を上昇させておしまいです。

### 「初めての定期試験参加者」への特別処理

私が行ったシナリオ「初めての定期試験」では、50 週到達前にリロード含め 2 回行いました。この整合性を保つため、してください。

他のセッションに出る際は、既に適応してしまっておりませんが、その場合このセッションでは 1CP ずつ差し引いた場合の技能レベルを採用します。